

訪問診療も気負わず 外来と同じように

岡野医院 院長
岡野 久さん



私が担当している在宅医療の患者さんは、現在10人ほどです。脳卒中や脳梗塞で療養中の方や、高齢で筋力が弱くなっている方、高血圧やコレステロール値が高く、長く通院していたものの通院が難しくなった方などです。介護保険制度が発足する前は、病院で治療とならず、ある程度重病でも帰されてしまうことがあり、在宅医療でも症状が重い方もいました。現在は、介護老人保健施設などで受け入れられるようになっていたため、重病の方は多くはいません。

在宅医療の良いところは、生活のペースが変わらず、慣れたところで、自分の生活が続けられること。同じ環境でいられることですね。訪問診療・在宅医療と言っても特別なことはありません。外来診療に来ていただいている感覚で診察しています。構えず、気負わず、気楽に普段と同じように診察ができると良いなと思いますね。

在宅医療・
介護を
支える人たち



ケアマネジャー

プリーズ東庄
山田 啓愉さん



想いをくみ取りケアプランを考える

介護で困っていることや自宅での困り事を確認して、必要な支援・サービスにつなげるのがケアマネジャーです。ケアプランを考え、定期的に訪問しながら、その時々状況に応じて調整します。

私は、利用者の方にとって必要な医療や介護サービスであっても、本人が拒否する場合は強く勧めません。「誰の人生か」を考え、本人の想いや意向をくみ取りながら最適なプランを一緒に考えます。

社会福祉士

東庄町地域包括支援センター
本間 奈都子さん



安心して過ごせるよう広く支援

主に高齢者の方が住み慣れた場所で安心した生活が続けられるよう、心配事などについての相談に応じ、必要な機関につなげるのが地域包括支援センターの役割です。主任ケアマネジャー、保健師、社会福祉士の4人で対応しています。ご本人やご家族だけでなく、地域の方や医療機関の方から生活面や身体面に関する相談を受けることもあり、地域にとって気軽に相談いただける窓口でありたいです。

安心して暮らしていくために

主な医療・ 介護の サービス

住み慣れた地域
や自宅で、いつま
でも暮らしていけ
るよう、さまざま
なサービスがあり
ます。

●在宅医療

かかりつけ医を中心として、専門機関が連携しています。

診療所／病院／訪問看護ステーション／歯科診療所／薬局

●在宅介護

日常生活で介護が必要になったときは、「介護保険」を利用してサービスを受けることができます。

訪問介護／居宅療養管理指導／訪問リハビリテーション／通所介護／通所リハビリテーション／短期入所生活介護（ショートステイ）／小規模多機能型居宅介護／居宅介護支援



まずは
地域包括支援
センターに
ご相談ください



町では医療や介護の関係者が集まり、研修会や講演会などを行っています。地域の課題を話し合いながら、よりよいサービス提供が行えるようにしています。

たり、認知症が進んだりすることもあります。病状や、ご本人・ご家族の希望もありますので、よく相談して選択することが大切です。
これまでには、がんの方もいました。病院での治療はやりつくし、最期に在宅を希望されました。その人に適した医療の在り方を考え、医療と介護のスタッフが協力しながら、提供できたら良いなと思います。私たちも介護スタッフの皆さんが困ったときに連絡が取れるよう、連携を図っていったらと思います。



訪問看護師

東庄町訪問看護ステーション
山本 千津さん

気持ちに寄り添った看護を提供

訪問看護は、看護師が自宅を訪問して、健康状態の観察や悪化防止・回復に向けたお手伝いをします。また、主治医の指示のもと必要な医療処置も行います。住み慣れた自宅での生活が続けられるように、療養上のアドバイスなども行います。

私たちは、どんなときにもご本人やご家族の気持ちを大切に、医師やケアマネジャー・在宅サービスの方々と連携しながら看護を提供しています。



ホームヘルパー

楽天堂ホームケア東庄
前田 博子さん

手を携えて共に生きる

私たちホームヘルパーは、ケアマネジャーの計画に沿って生活援助、身体援助を行っています。生活援助は料理、掃除、買い物など、身体援助は排泄・食事・入浴の補助など、ニーズに応じています。

利用者の方にとって私たちが一番近い存在です。私心がけていることは、ただ仕事をするのではなく、その時間を楽しく過ごせるように少しでも笑顔にしたいと、コミュニケーションを大切にしています。